

### 奈良県立医科大学附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の概要についてご確認いただき、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、試料・情報を用いませので、以下の「問合せ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、奈良県立医科大学学長の許可を得て行います。

① 研究課題名	食道亜全摘術後，胸骨後経路胃管再建，頸部吻合術における頸部吻合部の角度が術後に及ぼす影響の検討		
② 研究期間	学長許可日（2021年5月11日）から2023年12月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で食道癌による手術を受けられた患者さん		
④ 対象期間	1990年12月01日から2019年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	奈良県立医科大学消化器・総合外科学講座，奈良県立医科大学附属病院消化器・総合外科		
⑥ 研究責任者	氏名	巽孝成	所属 消化器・総合外科
⑦ 使用する試料・情報等	食道癌手術直前および術後1ヶ月後，術後1年後の血液検査データ・身長・体重、術直前および術後初回CTの画像検査データ、施行した手術の内容、病理結果などを中心として、喫煙や飲酒習慣、既往歴などの情報を電子カルテの記録から抽出します。		
⑧ 研究の概要	食道癌に対する食道亜全摘術における大きな術後合併症のひとつに吻合部合併症があります。吻合部合併症は大きく、縫合不全と吻合部狭窄に分かれますが、それにより術後の絶食期間や在院日数が長期に及び、栄養状態が悪化することがあります。吻合部の角度と吻合部合併症の関連性、さらに術後長期の栄養や予後との関連性を検討することで、よりよい食道切除後の再建方法が分かる可能性があります。		
⑨ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年5月11日	
⑩ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下⑬の問い合わせ先・相談窓口にご連絡ください。		
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。		
⑫ 個人情報の取扱い	カルテIDや氏名などの個人情報を研究用IDに置きかえて使用するため、あなたの個人情報が外部へ漏れることはありません。カルテIDと研究IDの対応表は厳重に研究責任者において管理されます。		

	研究の成果は、学会や学術誌などで公表されますが、この場合も、個人が特定される情報が公開されることはありません。			
⑬ 問い合わせ 先・ 相談窓口	奈良県立医科大学附属病院 消化器・総合外科 担当者：巽孝成			
	電話	0744-22-3051	FAX	0744-24-6866
	Mail	taka.tatsumi@naramed-u.ac.jp		